

令和 8 年 8 月

公益財団法人熊本県移植医療推進財団
の経営状況を説明する書類

熊 本 県

目 次

令和 7 年度事業報告及び令和 7 年度収支決算・・・・・・・・・・ 1

令和 8 年度事業計画及び令和 8 年度収支予算・・・・・・・・・・ 2 5

令和7年度事業報告及び令和7年度収支決算

(事業目的)

移植医療の普及推進と目と臓器に関する保健衛生の知識の啓発を図り、県民の健康増進及び福祉の向上に寄与することを目的に、眼球提供希望者の募集、眼球移植希望者の調査及び相談、角膜及び強膜のあっせん、臓器移植希望者の組織適合性検査費用の助成、移植医療に関する調査及び研究並びに支援に関する事業を行うものとする。

1. 普及啓発事業

移植医療に対する県民の理解と協力が得られるよう、啓発のためのポスター等を作成し、市町村、保健所、医療機関等に配布するとともに、報道機関等を通じての移植医療に関する知識の普及啓発を行った。

また、県内各団体、関係機関における啓発活動を進めるため、移植医療市民公開講座や研修会等を開催した。

(1) 各種行事での普及啓発

①移植医療市民公開講座2025

「“そのとき”って、どんなときだろう？」 参加者：118名

日程：令和7年10月18日（土）

場所：くまもと県民交流館パレア パレアホール（熊本市中央区手取本町8-9）

主催：公益財団法人熊本県移植医療推進財団

共催：熊本県、株式会社TKUヒューマン、熊本県腎移植者の会、

後援：公益社団法人日本臓器移植ネットワーク

熊本県教育委員会、熊本市、熊本市教育委員会

内容：パネルディスカッション①

「“そのとき”を越えて、今を生きる」

レシピエントファミリー 武政 希晃さん、晴信さん

熊本赤十字病院 外科医 日高 悠嗣先生

パネルディスカッション②

「“そのとき”って、どんなときだろう？」～マスメディアからみた移植医療～

レシピエントファミリー 武政 希晃さん、晴信さん

済生会熊本病院 救急科部長 佐藤 友子先生

熊本赤十字病院 移植外科部長 山永 成美先生

熊本日日新聞社 記者 林田 賢一郎さん

熊本県臓器移植コーディネーター 吉田 清美

「慶徳二郎と考えよう！」移植医療のQ&A

慶徳二郎さん



②グリーンライトアッププロジェクト2025

期間：令和7年10月1日（水）～令和7年10月31日（金）

場所：熊本城他38か所

③グリーンリボンキャンペーン

期間：令和7年10月1日（水）～令和7年11月2日（日）

場所：熊本県庁他6か所

④熊本市民健康フェスティバル

日程：令和7年10月5日（日）

場所：熊本城ホール1階 展示ホール（熊本市中央区桜町3-40）

⑤熊本県腎移植者の会黄色い羽根募金運動街頭キャンペーン

日程：令和7年11月9日（日）

場所：下通繁栄会（マクドナルド熊本新市街店前）

⑥献眼者の葬儀に参列し、御遺族に対し代表理事感謝状の贈呈を行った。

令和7年度 参列2件（献眼件数9件）

⑦献眼者を顕彰するため、厚生労働大臣感謝状を申請し、贈呈を行った。

令和7年度 6件（献眼件数9件）

⑧熊本県ライオンズクラブ献眼献腎献血運動協力会主催により、献眼者献花式を行った。

日程：令和7年11月21日（金）

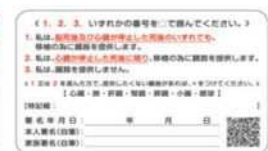
場所：熊本市動植物園（熊本市東区健軍5-14-2）

（2）財団の会報誌や普及啓発資材等の作成及び活用

①『ざいだん NEWS』の発行

ざいだん NEWS vol. 4号を作成し、財団の活動について賛助会員へ送付及び関係各所に配布した。

②献眼や臓器提供に関するポスター・資材等を作成し、県民に及び医療機関に配布し、また臓器移植院内コーディネーター等を通して啓発を行った。



（3）講義・講話・研修の実施

①さわやか城東クラブ

日程：令和7年6月18日（水）11:00～12:00

場所：くまもと県民交流館パレア10階音楽室1（熊本市中央区手取本町8番9号）

内容：「移植医療の現状～数字の向こう側を考える～」

熊本県臓器移植コーディネーター 吉田 清美

「アイバンク（角膜移植）とは」

熊本県移植医療推進財団 アイバンク担当 宮崎 恵理

②熊本県警察学校

日程：令和7年6月23日（月）15：50～17：10

場所：熊本県警察学校（熊本市中央区渡鹿4丁目2-1）

内容：「臓器提供と検視の関わりについて」

熊本県臓器移植コーディネーター 吉田 清美

③天草市立稜南中学校

日程：令和7年6月24日（火）10：35～14：35

場所：天草市立稜南中学校（天草市亀場町亀川1425）

内容：「いのち、つなぐ。移植医療」

熊本県臓器移植コーディネーター 吉田 清美

「移植を経験した人生」

熊本県腎移植者の会 副会長 西野 生子さん

④やつしろ眼科

日程：令和7年7月17日（木）14：00～15：30

場所：やつしろ眼科（八代市永碇町1305）

内容：「数字でみる移植医療～日本と世界の比較から浮かび上がる課題～」

熊本県臓器移植コーディネーター 吉田 清美

「角膜提供について」

熊本県移植医療推進財団 アイバンク担当 澤田 愛

⑤熊本ロータリークラブ

日時：令和7年9月5日（金）13：00～13：30

場所：熊本ホテルキャッスル（本市中央区城東町4-2）

内容：「誰かの生きた証、誰かの生きる希望～臓器提供という選択肢から～」

熊本県臓器移植コーディネーター 吉田 清美

⑥熊本県眼科医会

日程：令和7年9月20日（土）18：00～21：00

場所：熊本市医師会館（熊本市中央区本荘3-3-3）

内容：「熊本県移植医療推進財団における角膜移植医療の現状と課題」

熊本県移植医療推進財団 事務局長 荒森 靖夫

⑦熊本市立山ノ内小学校

日程：令和7年12月20日（土）14：30～15：30

場所：熊本市立山ノ内小学校（熊本市東区山ノ内4丁目1番1号）

内容：「命のバトン～移植医療が教えてくれること～」

熊本県臓器移植コーディネーター 吉田 清美

「命をつなぐ移植医療」

熊本赤十字病院 移植外科部長 山永 成美先生

⑧江南ロータリークラブ

日程：令和8年2月4日（水）13：00～13：30

場所：ワン・ステーションホテル熊本（熊本市西区春日1丁目13-1）

「移植医療の現状と課題」

熊本県移植医療推進財団 事務局長 荒森 靖夫

「献眼について」

熊本県移植医療推進財団 アイバンク担当 澤田 愛

⑨熊本県臓器移植院内コーディネーター育成・養成研修会の開催

県内27医療機関に設置している臓器移植院内コーディネーター向けの研修会を開催し、コーディネーターの養成及び資質向上を行った。

1) 日時：令和7年8月30日（土）10：00～16：00

場所：熊本赤十字病院 401・402 研修ホール、403 多目的ホール
（熊本市東区長嶺南2丁目1番1号）

内容：「臓器提供に係る家族ケアとコンフリクト・マネジメント（グループワーク）」

筑波大学附属病院 公認心理士 平井 理心先生

「法的脳死判定セミナー」

岡山大学学術研究院医歯薬学域 救命救急・災害医学講座

主任教授 中尾 篤典先生、他5名

2) 日時：令和8年3月16日（月）16：30～17：30

場所：熊本赤十字病院（熊本市東区長嶺南2丁目1番1号）

内容：「院内コーディネーターの今後の活動計画について」

熊本赤十字病院 第一小児科副部長 余湖 直紀先生

熊本赤十字病院 集中治療科 石藏 宏典先生

熊本県臓器移植コーディネーター 吉田 清美

3) 日時：令和8年3月18日（水）13：30～16：30

場所：ホテル熊本テルサ2階「ひばり」（熊本市中央区水前寺公園28番51号）

内容：「TPM研修を終えて 今後の活動に活かせること」

熊本赤十字病院 集中治療科 石藏 宏典先生

「救急医療の終末期と選択肢提示」ワークショップ

岡山大学病院 救命救急科講師 小原 隆史先生

「熊本県の腎臓移植の現状」

熊本赤十字病院 外科 日高 悠嗣先生

「角膜提供について」

熊本県移植医療推進財団 アイバンク担当 澤田 愛

※一部研修会については、熊本県臓器移植コーディネーターが実施する都道府県支援事業研修会と共催。

⑩臓器移植院内コーディネーター等の研修に係る補助

臓器移植院内コーディネーターや移植推進委員の医師等に対して学会や研修会等への参加費を補助し、臓器移植院内コーディネーター等の資質の向上を図った。

＜補助対象研修会＞

(1) 第24回 JATCO総合研修会 ドナーコース

(2) 角膜カンファランス2026

(3) 2025TPM（スペイン研修）

＜補助内容＞

院内コーディネーター設置施設から延べ6名、参加費等の1,560,614円を補助

⑪先進的な活動等の視察研修

先進的な取り組みや効果的な普及啓発活動等を行っている自治体や医療機関等に臓器移植院内コーディネーターや提供側・移植側の医療関係者等を派遣し、実際の活動を学んだ。

1) 日 時：令和7年6月17日（火）～6月19日（木）

視察先：公益財団法人兵庫アイバンク、神戸アイセンター

内 容：アイバンク業務全般、ラボ視察

2) 日 時：令和8年3月11日（水）14：00～17：00

視察先：岡山大学病院救命救急科

内 容：(1) 脳死下臓器提供への関わりについて

(2) 丁寧な看取り方について

(3) 施設見学

(4) 意見交換会

参加者：県内の5類型施設から延べ7名参加

（４）関係団体との連携

熊本赤十字病院、熊本県腎移植者の会と連携し、「黄色い羽根募金活動（熊本県腎移植者の会主催）」等を行った。（公社）熊本県医師会、（公社）熊本県薬剤師会等、県下約2,250ヶ所に資材等を送付した。

（５）マスメディアによる普及啓発

臓器移植普及推進月間に開催したイベント（市民公開講座、グリーンライトアッププロジェクト）について、熊本日新聞から取材を受け、その結果新聞に掲載された。また、TKUテレビ熊本で移植医療の特集が放送された。

掲載日 令和7年10月16日（木）及び10月24日（金）

放送日 令和7年10月13日（月）英太郎のかたらんね

（６）熊本県移植医療推進財団のホームページやSNS等による情報発信

ホームページ、インスタグラム等にて、広報誌や活動報告書等の掲載、イベント等の告知、賛助会員募集等を行った。

2. 提供者募集管理業務

臓器移植には、健康な臓器提供希望者が不可欠であるため、県民の健康に関する普及啓発を図り、健康保険証・運転免許証・マイナンバーカードの意思表示欄への記入を呼びかけることにより、臓器提供者の募集を行うことを目的に二十歳の若者を対象に普及啓発資材を配布した。

令和7年度 対象者約：17,000名 配布枚数：9,000枚（熊本市配布対象外）

※臓器提供意思登録については、日本臓器移植ネットワークのホームページ上でのオンライン登録によって募集が行われている。

3. 移植希望者の調査事業

(1) 腎移植希望者登録

熊本県内腎移植希望登録者 230 名(全国 15,043 名) 令和 7 年 12 月 31 日現在

(2) 角膜移植待機患者数調査(公益財団法人日本アイバンク協会との連携)

毎月、移植施設より移植待機患者の報告を受け集計し、日本アイバンク協会、九州各県アイバンク連絡協議会へ報告を行った。

熊本県の待機患者数 84 名(全国 2,406 名) 令和 8 年 3 月 31 日現在

4. 角膜等、摘出・あっせん業務

先天的又は後天的な角膜、強膜の疾患により、視力低下又は失明した方に対して角膜、強膜の移植により視力を回復させることを目的に、安全性の確保された角膜、強膜を公平、公正にあっせんした。

提供者数 9 名、移植実施者数 19 名(保存眼 5 眼含む)

5. 組織適合検査の助成事業

腎移植希望者の新規登録のための組織適合検査(HLA 検査)費用が、25,920 円～30,000 円と高額なことから、検査費用の一部補助(1 人 9,000 円)を実施した。
令和 7 年度実績 35 件(総額 315,000 円)

6. 移植調査研究事業

各症例において適切な対応を行うため各関連分野の学会、会議等への参加をとおして、最新の情報を入手した。

(1) 日本臓器移植ネットワーク全国会議等への参加

①九州・沖縄県コーディネーター会議

1) 令和 7 年度第 1 回

日時：令和 7 年 6 月 6 日(金) 13:30～16:30

場所：熊本赤十字病院(熊本市東区長嶺南 2 丁目 1 番 1 号)

内容：(1) 日本臓器移植ネットワークからの報告

(2) 各県からの活動報告

(3) iPad 操作の復習

2) 令和 7 年度第 2 回

日時：令和 7 年 12 月 18 日(木) 13:30～16:30

場所：TKP 博多駅前シティーセンター(福岡市博多区博多駅前 3 丁目 2-1)

内容：(1) 日本臓器移植ネットワークからの報告

(2) 各県からの活動報告

(3) 院内体制整備に関する現状と課題についての意見交換

②全国都道府県臓器移植コーディネーター連絡会議

1) 令和 7 年度第 1 回

日時：令和 7 年 7 月 4 日(金) 14:00～15:30

場所：WEB開催

2) 令和7年度第2回 ※症例対応中欠席

日時：令和8年2月26日（木）13：00～15：00

場所：AP浜松町（東京都港区芝公園2-4-1）

③臓器移植コーディネーター級別研修会（A級）

日時：令和7年7月31日（木）10：00～16：30

8月1日（金）10：00～16：30

場所：WEB開催

内容：家族面談ロールプレイ、グループワーク

心停止後院内外調整ロールプレイ、グループワーク

④普及啓発会議 ※症例対応中欠席

日時：令和8年2月26日（木）15：15～16：45

場所：AP浜松町（東京都港区芝公園2-4-1）

⑤臓器提供について考えるコーディネートワークショップ ※症例対応中欠席

日時：令和8年2月27日（金）10：00～16：00

場所：AP浜松町（東京都港区芝公園2-4-1）

（2）全国アイバンク協議会等への参加

①令和7年度第1回西日本組織移植ネットワークCo研修会

会期：令和7年5月29日（木）13：00～16：30

場所：ハイブリット開催（Microsoft Teams）

テーマ：適応判断/脳死下臓器・組織・眼球提供コーディネーション

②第23回日本組織移植学会総会・学術集会

会期：令和7年8月2日（土）8：55～17：00

場所：東京大学本郷キャンパス（東京都文京区本郷7丁目3-1）

テーマ：「社会に開かれた組織移植」

③令和7年度第1回一般社団法人日本組織移植学会「認定コーディネーターセミナー」

会期：令和7年8月3日（日）9：00～14：10

場所：東京大学医学部附属病院臨床研究棟（東京都文京区本郷7丁目3-1）

内容：(1) 各組織バンク体制の紹介

(2) インフォームドコンセントロールプレイ

④第79回臨床眼科学会

会期：令和7年10月9日（木）～10月12日（日）

場所：大阪国際会議場（大阪府大阪市北区中之島5-3-51）

テーマ：「なんでや！？>>>知的好奇心」

⑤第47回九州各県アイバンク連絡協議会

日時：令和7年12月19日（金）13：00～14：00

場所：東京国際フォーラム（東京都千代田区丸の内3丁目5-1）

内容：(1) 令和6年度事業報告並びに収支決算について

(2) 令和7年度収支予算（案）について

(3) 各アイバンクからの提案事項について

(4) その他

⑥第48回全国アイバンク連絡協議会

日時：令和7年12月19日（金）14：00～16：00

場所：東京国際フォーラム（東京都千代田区丸の内3丁目5-1）

内容：(1) 地区別質疑応答

(2) 業務報告

(3) 来賓講演「我が国における移植医療の現状と取組について」

⑦角膜カンファランス 2026

日時：令和8年2月19日（木）～2月21日（土）

場所：Takanawa Gateway Convention Center（東京都港区高輪2丁目21-2）

テーマ：「日本の角膜移植を考える」

⑧移植医療に関する講演会

日時：令和8年3月13日（金）17：30～18：30

場所：済生会熊本病院（熊本市南区近見5丁目3-1）

内容：角膜移植の実際

(3) カンファレンス等への参加

①臓器提供事例振り返り

1) 熊本赤十字病院（脳死下臓器提供第1335例目）

日時：令和8年3月23日（月）15：00～16：00

②委員会等の参加

1) 済生会熊本病院 移植医療委員会

日時：令和7年5月20日（火）16：00～17：00

内容：(1) 心停止下での角膜提供について

(2) 移植医療に関する講演会の演者について

(3) JCI対策について

2) 済生会熊本病院 移植医療委員会

日時：令和7年8月19日（火）16：00～17：00

内容：(1) 心停止下臓器提供について

(2) 小児の臓器提供について

3) 済生会熊本病院 移植医療委員会

日時：令和8年1月27日（火）16：00～17：00

内容：(1) 移植医療に関する講演会について

(2) 心停止下角膜提供の取組について

4) 熊本赤十字病院 移植医療支援室定例会

日時：毎月最終月曜日

内容：症例報告、普及推進活動及び研修内容の検討等

(4) その他移植関係学会等への参加

①第44回九州腎臓移植研究会

会期：令和7年6月7日（土）13：00～18：35

場所：熊本赤十字病院（熊本市東区長嶺南 2 丁目 1-1）

テーマ：「腎臓移植の多職種連携」

②第 3 7 回日本脳死・脳蘇生学会総会・学術集会

会期：令和 7 年 6 月 2 8 日（土）

場所：関西医科大学（大阪府枚方市新町 2 丁目 5-1）

テーマ：「脳死・脳蘇生の未来と希望」

③第 6 1 回日本移植学会総会

会期：令和 7 年 1 0 月 9 日（木）～1 0 月 1 1 日（土）

会場：ウインクあいち（名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38）

テーマ：「新たな挑戦 超えよう！飛び出そう！弾けよう」

④国際臓器提供学会 2 0 2 5

会期：令和 7 年 1 2 月 3 日（水）～1 2 月 6 日（土）

会場：国立京都国際会館（京都市左京区岩倉大鷲町 422）

内容：ISODP2025 院内コーディネーター研修会

③第 5 9 回日本臨床腎移植学会

会期：令和 8 年 2 月 1 2 日（木）～2 月 1 4 日（土）

会場：T O C 有明（東京都江東区有明 3 丁目 5-7）

テーマ：「小児から高齢者まで進化をとげる腎移植」

7. その他事業

（1）各種会議

①臨時理事会 【文書審議】

令和 7 年 4 月 1 7 日（木） 議事録署名

内容：

臨時評議員会に係る決議の省略及び提案書について

第 1 号議案 役員（理事）の選任の件

承認されました

②臨時理事会 【文書審議】

令和 7 年 5 月 2 日（金） 議事録署名

内容：

第 1 号議案 専務理事の選定の件

承認されました

③定時理事会

日時：令和 7 年 5 月 2 2 日（木） 1 4 : 0 0 ～ 1 5 : 3 0

場所：ホテル熊本テルサ 2 階「りんどう・つばき」（熊本市中央区水前寺公園 28 番 51 号）

内容：

第 1 号議案 令和 6 年度事業報告承認の件

承認されました

第 2 号議案 令和 6 年度決算（計算書類・財産目録）承認の件

承認されました

第 3 号議案 評議員会招集の件

承認されました

第 4 号議案 役員（理事）の選任の件

承認されました

第 5 号議案 令和 7 年度財団事務局員任用の件

承認されました

④臨時理事会 【文書審議】

令和 7 年 7 月 1 6 日（水） 議事録署名

内容：

臨時評議員会に係る決議の省略及び提案書について

第1号議案 評議員の選任の件

承認されました

⑤臨時理事会 【文書審議】

令和8年3月19日（木） 議事録署名

内容：

第1号議案 令和7年度補正予算の件

承認されました

第2号議案 令和8年度事業計画（案）の件

承認されました

第3号議案 令和8年度収支予算書（案）の件

承認されました

第4号議案 賛助会員規程の一部改正の件

承認されました

第5号議案 熊本県移植医療推進財団職員等任用規程及び
熊本県移植医療推進財団職員等の任用等に関する
内規の一部改正の件

承認されました

第6号議案 特定資産の保有の件

承認されました

⑥臨時評議員会 【文書審議】

令和7年4月24日（木） 議事録署名

内容：

第1号議案 役員（理事）の選任の件

承認されました

⑦定時評議員会

日時：令和7年6月12日（木）

内容：

第1号議案 令和6年度事業報告承認の件

承認されました

第2号議案 令和6年度決算（計算書類・財産目録）承認の件

承認されました

第3号議案 令和7年度事業計画の件

承認されました

第4号議案 令和7年度予算の件

承認されました

第5号議案 評議員・役員（理事）任用の件

承認されました

⑧臨時評議員会 【文書審議】

日時：令和7年7月28日（月） 議事録署名

内容：

第1号議案 評議員の選任等について

承認されました

⑨移植医療施設部会

熊本県の移植医療の推進に係る議題等について、調査及び検討を行った。

1) 第1回移植医療施設部会

日時：令和7年7月14日（月） 18：30～20：00

場所：ホテル熊本テルサ2階「さくら」（熊本市中央区水前寺公園 28 番 51 号）

内容：「法的脳死判定マニュアルの改訂と ECMO 装着下での脳死判定について」

岡山大学病院 救命救急科 准教授 内藤 宏道先生

「新マニュアル 2024 を用いた法的脳死判定を経験して」

岡山大学病院 救命救急科 講師 小原 隆史先生

2) 第2回移植医療施設部会

日時：令和7年11月26日（水） 18：30～19：30

場所：ホテル熊本テルサ 2 階「さくら」（熊本市中央区水前寺公園 28 番 51 号）

内容：「TPM 研修報告～研修から考える今後の体制整備～」

熊本赤十字病院 第一小児科副部長 余湖 直紀先生

熊本赤十字病院 集中治療科 石藏 宏典先生

「臓器の移植に関する法律の運用に関する指針（ガイドライン）の一部改正について」

熊本県臓器移植コーディネーター 吉田 清美

3) 第 3 回移植医療施設部会

日時：令和 8 年 2 月 6 日（金） 18：30～20：00

場所：ホテル熊本テルサ 2 階「中会議室 A」（熊本市中央区水前寺公園 28 番 51 号）

内容：「今後の移植医療のあり方について」

厚生労働省 健康・生活衛生局 難病対策課 移植医療対策支援室

室長補佐 田中 康介先生

（2）関連機関との協議会等

①都道府県臓器移植推進組織協議会へ参加（会長、九州ブロック幹事、事務局）

1) 地区代表委員会

日時：令和 7 年 9 月 17 日（水） 16：00～17：00

場所：WEB 開催（※ZOOM 配信）

内容：(1) 令和 6 年度収支決算報告について

(2) 副会長の選任について

(3) 第 61 回日本移植学会総会でのポスターサミットについて

(4) アドバーザリーボードの設置について

(5) 活動報告等について

(6) 定期総会の次第について

2) 総会

日時：令和 7 年 10 月 10 日（金） 11：10～12：10

場所：ウインクあいち（名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38）

内容：(1) 令和 6 年度収支決算報告について（決議事項）

(2) 副会長の選任について（決議事項）

(3) アドバーザリーボードの設置について

(4) 活動報告等について

(5) 意見交換

②熊本市 CKD（慢性腎臓病）対策推進会議

日時：令和 7 年 9 月 29 日（月） 19：00～20：30

場所：熊本市医師会館（熊本市中央区本荘 3-3-3）

内容：「熊本市の CKD 対策の取組」

「関係団体の取組事例」

「意見交換会」

③その他（ライオンズクラブ三献協力会議）

1) 2024 年～2025 年度熊本県 LC 献眼・献腎・献血運動協力会第 4 回通常理事会

- 日時：令和7年6月3日（火） 18：00～
場所：メルパルク熊本2階（熊本市中央区水道町14-1）
- 2) 2025年～2026年度熊本県LC献眼・献腎・献血運動協力会第1回通常理事会
日時：令和7年7月25日（金） 19：00～
場所：くまもと県民交流館パレア10階第7会議室（熊本市中央区手取本町8番9号）
- 3) 2025年～2026年度熊本県LC献眼・献腎・献血運動協力会第2回通常理事会並びに献花式献花式
日時：令和7年11月21日（金） 16：00～
場所：熊本市動植物園駐車場内献眼者慰霊碑前（熊本市東区健軍5-14-2）
理事会
日時：令和7年11月21日（金） 17：00～
場所：ホテル熊本テルサ3階てまり・せんば（熊本市中央区水前寺公園28-51）
- 4) 2025年～2026年度熊本県LC献眼・献腎・献血運動協力会第3回通常理事会
日時：令和8年3月18日（水） 18：30～
場所：くまもと県民交流館パレア10階第7会議室（熊本市中央区手取本町8番9号）

（3）当財団の事業を広く紹介

- ①賛助会員及び支援者を募り、会員加入や寄付等を依頼を行った。
- ②移植医療に関係する医療機関、団体等を協力して、県下の移植医療についての講演会やシミュレーション等の企画を行った。

（4）臓器移植連絡調整者設置事業【熊本県からの委託事業】

国民の臓器提供に関する意思を十分理解できるよう支援するとともに、円滑な臓器移植を実施するため、専門的知識を有した臓器移植コーディネーターを配置し、専門的立場から医療機関等に対する普及啓発活動及び臓器提供の可能性が生じた際に、関係者間の連絡調整等の諸活動を行った。

（5）都道府県支援事業【日本臓器移植ネットワーク助成事業】

熊本県内における臓器移植に関するあっせん業務を公平、公正、適切かつ安定的に実施する体制の構築、及び臓器提供に関する国民の意思を確実に活かすことができるような院内体制を整備するため、都道府県内の臓器移植関係者が連携して行う移植医療に関する諸問題の検討、教育・研修活動や啓発活動を行った。

（6）移植医療推進体制整備業務【熊本県からの委託事業】

角膜提供を円滑に実施するために、角膜移植コーディネーターを配置し、提供者家族、医療機関及び関係機関間の連絡調整等を行った。また、臓器移植コーディネーターとともに角膜提供等に係る対応体制及び臓器提供等に係る普及啓発の強化を図った。

（7）臓器移植院内コーディネーター連携構築業務【熊本県からの委託事業】

提供施設内で患者とその家族の臓器提供に関する意思確認から臓器提供の一連の流れが円滑に進むように、臓器移植院内コーディネーターに対し、院内体制整備、ドナー候補者の把握、

臓器提供の意思確認や他部門との連携といった専門的な知識を必要とするための研修会や、日本臓器移植ネットワークが共催しているセミナー等への派遣を行い、資質向上を図った。

貸 借 対 照 表

令和 8 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,854,979	633,271	2,221,708
未収入金	3,342,028	9,953,770	△ 6,611,742
流動資産合計	6,197,007	10,587,041	△ 4,390,034
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	118,331,000	118,331,000	0
定期預金	0	0	0
普通預金	0	0	0
有価証券	70,000,000	70,000,000	0
有価証券	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	288,331,000	288,331,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	944,400	440,200	504,200
公益目的事業積立資産	1,457,000	860,750	596,250
特定資産合計	2,401,400	1,300,950	1,100,450
(3) その他固定資産			
器具備品	9,293,554	9,293,554	0
器具備品減価償却累計額	△ 9,053,551	△ 8,893,551	△ 160,000
その他の固定資産合計	240,003	400,003	△ 160,000
固定資産合計	290,972,403	290,031,953	940,450
資産合計	297,169,410	300,618,994	△ 3,449,584
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	57,304	50,567	6,737
賞与引当金	801,505	0	801,505
未払費用	1,776,339	2,186,375	△ 410,036
流動負債合計	2,635,148	2,236,942	398,206
2. 固定負債			
退職給付引当金	944,400	440,200	504,200
固定負債合計	944,400	440,200	504,200
負債合計	3,579,548	2,677,142	902,406
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
基金	288,831,000	288,331,000	500,000
指定正味財産合計	288,831,000	288,331,000	500,000
(うち基本財産への充当額)	(288,331,000)	(288,331,000)	(0)
2. 一般正味財産			
その他一般正味財産	4,758,862	9,610,852	△ 4,851,990
一般正味財産	4,758,862	9,610,852	△ 4,851,990
(うち特定資産への充当額)	(1,457,000)	(860,750)	(596,250)
正味財産合計	293,589,862	297,941,852	△ 4,351,990
負債及び正味財産合計	297,169,410	300,618,994	△ 3,449,584

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券・・・償却原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
器具備品・・・定率法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
賞与引当金・・・・・・期末に確定している見積額を計上している。
退職給付引当金・・・・期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	118,331,000			118,331,000
有価証券	170,000,000			170,000,000
小 計	288,331,000			288,331,000
特定資産				
退職給付引当資産	440,200	504,200		944,400
公益目的事業積立資産	860,750	596,250		1,457,000
小 計	1,300,950	1,100,450		2,401,400
合 計	289,631,950	1,100,450		290,732,400

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	118,331,000	(118,331,000)	()	()
有価証券	170,000,000	(170,000,000)	()	()
小 計	288,331,000	(288,331,000)	()	()
特定資産				
退職給付引当資産	944,400	()	()	(944,400)
公益目的事業積立資産	1,457,000	()	(1,457,000)	()
小 計	2,401,400	()	(1,457,000)	(944,400)
合 計	290,732,400	(288,331,000)	(1,457,000)	(944,400)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（直接法により減価償却を行っている場合）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具備品	9,293,554	9,053,551	240,003
合 計	9,293,554	9,053,551	240,003

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
みずほ証券 255回住宅金融支援機構債券	100,000,000	75,180,000	△ 24,820,000
肥後銀行 熊本県令和5年度第2回公募公債	70,000,000	70,000,000	
合 計	170,000,000	145,180,000	△ 24,820,000

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
都道府県支援事業助成金	日本臓器移植ネットワーク		1,262,168	1,262,168		
助成プロジェクト	日本アイバンク協会		500,000	500,000		
合 計			1,762,168	1,762,168		

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産利息収入	991,902
指定寄付金の使用による振替額	
合 計	991,902

(様式 2 - 1)

正味財産増減計算書

令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	991,902	1,105,857	△ 113,955
基本財産利息振替額	991,902	1,105,857	△ 113,955
特定資産運用益	0	0	0
受取入会金	0	0	0
受取会費	1,277,000	967,000	310,000
賛助会費	1,277,000	967,000	310,000
事業収益	21,959,847	20,340,280	1,619,567
角膜斡旋手数料	3,800,000	4,000,000	△ 200,000
委託料収入	17,228,000	16,340,280	887,720
受託事業収入	931,847	0	931,847
受取補助金等	1,762,168	1,297,488	464,680
受取民間助成金	1,762,168	1,297,488	464,680
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	4,136,502	4,331,690	△ 195,188
寄付金収入	4,136,502	3,831,690	304,812
受取寄付金振替額	0	500,000	△ 500,000
雑収益	28,285	918,118	△ 889,833
その他利息収入	14,120	2,353	11,767
雑収入	14,165	915,765	△ 901,600
経常収益計	30,155,704	28,960,433	1,195,271
(2) 経常費用			
事業費	29,648,209	25,246,521	4,401,688
人件費	16,778,943	14,503,028	2,275,915
退職給付費用	254,100	0	254,100
賞与引当金繰入	395,405	0	395,405
法定福利費	1,224,868	1,288,340	△ 63,472
HLA検査助成費	315,000	234,000	81,000
旅費	293,082	505,593	△ 212,511
通信費	417,269	353,306	63,963
消耗品費	445,864	392,689	53,175
普及費	2,692,845	2,321,853	370,992
諸費	312,448	277,101	35,347
広告費	55,000	0	55,000
交通費	222,253	277,381	△ 55,128
謝礼金	323,071	485,198	△ 162,127
租税公課	983,400	1,331,900	△ 348,500
研修費	3,906,071	2,510,766	1,395,305
負担費	52,404	77,880	△ 25,476
薬品費	109,890	155,800	△ 45,910
印刷費	92,400	112,200	△ 19,800
管理費	613,896	282,886	331,010
減価償却費	160,000	136,600	23,400
管理費	5,359,485	3,848,961	1,510,524
人件費	2,528,069	1,484,956	1,043,113
法定福利費	306,218	156,766	149,452
退職給付費用	250,100	231,100	19,000
賞与引当金繰入額	406,100	0	406,100
旅費	86,569	0	86,569
通信費	188,537	179,180	9,357
消耗品費	166,977	132,704	34,273
諸費	161,009	421,676	△ 260,667

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
交通費	84,416	70,659	13,757
租税公課	21,400	12,600	8,800
会議費	103,320	181,090	△ 77,770
管理費	1,056,770	978,230	78,540
経常費用計	35,007,694	29,095,482	5,912,212
評価損益調整前経常増減額	△ 4,851,990	△ 135,049	△ 4,716,941
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,851,990	△ 135,049	△ 4,716,941
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0
災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,851,990	△ 135,049	△ 4,716,941
一般正味財産増減額	△ 4,851,990	△ 135,049	△ 4,716,941
一般正味財産期首残高	9,610,852	9,745,901	△ 135,049
一般正味財産期末残高	4,758,862	9,610,852	△ 4,851,990
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	500,000	0	500,000
受取民間助成金	500,000	0	500,000
受取利息	991,902	1,098,857	△ 106,955
基本財産利息収入	991,902	1,098,857	△ 106,955
受取寄付金	0	0	0
固定資産受贈益	0	500,000	△ 500,000
固定資産受贈損	0	500,000	△ 500,000
基本財産評価益	0	0	0
特定資産評価益	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0
特定資産評価損	0	0	0
一般正味財産への振替額	991,902	1,605,857	△ 613,955
当期指定正味財産増減額	500,000	△ 7,000	507,000
指定正味財産期首残高	288,331,000	288,338,000	△ 7,000
指定正味財産期末残高	288,831,000	288,331,000	500,000
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	293,589,862	297,941,852	△ 4,351,990

(様式2-3)

正味財産増減計算書内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
	移植推進事業		
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	991,902	991,902
基本財産利息振替額	0	991,902	991,902
特定資産運用益	0	0	0
受取入会金	0	0	0
受取会費	0	1,277,000	1,277,000
賛助会費	0	1,277,000	1,277,000
事業収益	21,579,847	380,000	21,959,847
角膜幹旋手数料	3,420,000	380,000	3,800,000
委託料収入	17,228,000	0	17,228,000
受託事業収入	931,847	0	931,847
受取補助金等	1,762,168	0	1,762,168
受取民間助成金	1,762,168	0	1,762,168
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	2,275,076	1,861,426	4,136,502
寄付金収入	2,275,076	1,861,426	4,136,502
雑収益	14,165	14,120	28,285
その他利息収入	0	14,120	14,120
雑収入	14,165	0	14,165
経常収益計	25,631,256	4,524,448	30,155,704
(2) 経常費用			
事業費	29,648,209	0	29,648,209
人件費	16,778,943	0	16,778,943
退職給付費用	254,100	0	254,100
賞与引当金繰入	395,405	0	395,405
法定福利費	1,224,868	0	1,224,868
HLA検査助成費	315,000	0	315,000
旅費	293,082	0	293,082
通信費	417,269	0	417,269
消耗品費	445,864	0	445,864
普及費	2,692,845	0	2,692,845
諸費	312,448	0	312,448
広告費	55,000	0	55,000
交通費	222,253	0	222,253
謝礼金	323,071	0	323,071

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
	移植推進事業		
租税公課	983,400	0	983,400
研修費	3,906,071	0	3,906,071
負担費	52,404	0	52,404
薬品費	109,890	0	109,890
印刷費	92,400	0	92,400
管理費	613,896	0	613,896
減価償却費	160,000	0	160,000
管理費	0	5,359,485	5,359,485
人件費	0	2,528,069	2,528,069
法定福利費	0	306,218	306,218
退職給付費用	0	250,100	250,100
賞与引当金繰入額	0	406,100	406,100
旅費	0	86,569	86,569
通信費	0	188,537	188,537
消耗品費	0	166,977	166,977
諸費	0	161,009	161,009
交通費	0	84,416	84,416
租税公課	0	21,400	21,400
会議費	0	103,320	103,320
管理費	0	1,056,770	1,056,770
経常費用計	29,648,209	5,359,485	35,007,694
評価損益調整前経常増減額	△ 4,016,953	△ 835,037	△ 4,851,990
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,016,953	△ 835,037	△ 4,851,990
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0
災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,016,953	△ 835,037	△ 4,851,990
一般正味財産増減額	△ 4,016,953	△ 835,037	△ 4,851,990

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
	移植推進事業		
一般正味財産期首残高	6,253,072	3,357,780	9,610,852
一般正味財産期末残高	2,236,119	2,522,743	4,758,862
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	500,000	0	500,000
受取民間助成金	500,000	0	500,000
受取利息	0	991,902	991,902
基本財産利息収入	0	991,902	991,902
受取寄付金	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
基本財産評価益	0	0	0
特定資産評価益	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0
特定資産評価損	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	991,902	991,902
当期指定正味財産増減額	500,000	0	500,000
指定正味財産期首残高	288,331,000	0	288,331,000
指定正味財産期末残高	288,831,000	0	288,831,000
Ⅲ 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	291,067,119	2,522,743	293,589,862

財 産 目 録

令和 8 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金		公益目的事業等の財源として使用	28,900
	当座預金	ゆうちょ銀行	公益目的事業等の財源として使用	228,909
	普通預金	肥後銀行県庁支店	公益目的事業等の財源として使用	1,983,945
		熊本銀行日赤通支店		606,574
		ゆうちょ銀行県庁支店		6,651
	未収入金	熊本県・委託料 日本臓器移植ネットワ ーク・助成金等 くまもと森都総合病院 ・角膜提供幹旋費	公益目的事業等の財源として使用	2,392,000 750,028 200,000
流動資産合計				6,197,007
(固定資産)	基本財産			
	基本財産			
	定期預金	肥後銀行県庁支店	公益目的事業の財源として使用	118,331,000
	有価証券	みずほ証券熊本支店	公益目的事業の財源として使用	100,000,000
		肥後銀行県庁支店		70,000,000
	特定資産	退職給付引当資産	職員の退職金支払いの財源として積立	944,400
		公益目的事業積立資産	公益目的事業の備品購入の財源として積立	1,457,000
	その他固 定資産	器具備品		240,003
固定資産合計				290,972,403
資産合計				297,169,410
(流動負債)	預り金	源泉所得税	職員からの預り金	57,304
	賞与引当金	職員	令和7年12月～3月分に対する引当	801,505
	未払費用	確定消費税	熊本西税務署へ	307,600
		人件費	令和8年3月分手当分	1,235,439
		研修費	公益目的事業に関する支払い分	89,100
		検査費、諸費	公益目的事業に関する支払い分	144,200
流動負債合計				2,635,148
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員	退職金支払いに備えたもの	944,400
固定負債合計				944,400
負債合計				3,579,548
正味財産				293,589,862

公益目的保有財産の明細

財産種別	公益認定前取得 不可欠特定財産	公益認定後取得 不可欠特定財産	その他の 公益目的保有財産	使用事業
基本財産			有価証券みずほ証券熊本支店 100,000,000 円	移植医療推進事業
基本財産			有価証券肥後銀行県庁支店 70,000,000 円	移植医療推進事業
基本財産			定期預金肥後銀行県庁支店 118,331,000 円	移植医療推進事業
特定資産			普通預金肥後銀行県庁支店 1,457,000 円	移植医療推進財団
器具備品			スリットランプ他 240,003 円	
合計			290,028,003 円	

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金肥後銀行	118,331,000			118,331,000
	有価証券みずほ証券	100,000,000			100,000,000
	有価証券肥後銀行	70,000,000			70,000,000
	基本財産計	288,331,000	0	0	288,331,000
特定資産	退職給付引当資産	440,200	504,200		944,400
	公益目的事業積立資産	860,750	596,250		1,457,000
	特定資産計	1,300,950	1,100,450	0	2,401,400

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期 首 残 高	当期増加額	当 期 減 少 額		期 末 残 高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	440,200	504,200			944,400

令和 8 年度事業計画及び令和 8 年度収支予算

【令和 8 年度事業計画】

(事業目的)

移植医療の普及推進と目と臓器に関する保健衛生の知識の啓発を図り、県民の健康増進及び福祉の向上に寄与することを目的に、提供希望者の募集、移植希望者の調査及び相談、角膜及び強膜のあっせん、臓器移植希望者の組織適合性検査費用の助成、移植医療に関する普及啓発、調査・研究並びに支援に関する事業を行うものとする。

1. 普及啓発事業

移植医療に対する県民の理解と協力が得られるよう、啓発のためのポスター・パンフレット等を市町村、保健所、医療機関等に配布するとともに、報道機関等を通じての移植医療に関する知識の普及啓発を行う。

また、県内各団体、関係機関における啓発活動を進めるため、移植医療関係の市民公開講座や研修会等を開催する。

(1) 各種行事での普及啓発

① 啓発イベント、研修会、例会等

啓発イベントや研修会、熊本県下の協力団体の例会等を活用し、移植医療に関する知識の普及啓発を行う。

② グリーンライトアップ

グリーンリボンデーの 10 月 16 日を中心に、県内の医療機関やランドマーク等を移植医療のシンボルカラーでグリーンにライトアップし、移植医療への理解と協力を呼び掛けるためのグリーンライトアッププロジェクトの実施及び県内企業等に対して参加呼びかけを行う。

③ 熊本県腎移植者の会黄色い羽根募金運動街頭キャンペーン

臓器提供・臓器移植等に関するパンフレットの配布及び黄色い羽根募金運動を行う。(熊本県腎移植者の会との共催により実施、令和 8 年 11 月実施予定)

④ 学園祭への参加

医療系学部のある大学の学園祭等にブース出展し、普及啓発及びアンケート調査等を行う。

(2) 財団の会報誌等や普及啓発資材等の作成及び活用

① ざいだん NEWS を発行し(年 1 回程度)、財団の活動について広く県民や賛助会員等へ周知する。

② 移植医療に関するパンフレット等を作成し、医療機関等に配布し、臓器移植院内コーディネーター等を通して啓発を行う。

(3) 講義・講話の実施

- ① 医療関係機関・学生・生徒に対する講義
- ② ライオンズクラブ等各団体の会合等での講話
- ③ その他（出前講座等）

(4) 関係団体との連携

公益社団法人日本臓器移植ネットワークや公益財団法人日本アイバンク協会、ライオンズクラブ国際協会 337-E 地区、熊本県腎移植者の会等と連携し、県民の健康増進や移植医療に対する意識向上を推進する。

(5) マスメディアによる普及啓発

ラジオ、テレビ、新聞等のマスコミに対し、移植医療に関する情報を提供し、広く県民等への周知を行う。

(6) 財団のホームページやSNS等による情報発信

ホームページや SNS を通じた情報発信を一層活発化させ、特に若年層に向けたコンテンツの拡充に注力する。さらに、他団体との連携による相互リンクを拡充し、県民が必要な情報にスムーズにたどり着ける体制を構築する。

2. 提供者募集管理業務

移植医療の現状や県民の健康等に関する知識向上について普及啓発を図り、意思表示カード等への記入を呼びかけることにより、臓器提供に関する啓発を行う。

(1) 臓器提供意思表示ツールの周知及び記入率の向上

- ① 日本臓器移植ネットワークが作成する臓器提供意思表示に関するパンフレット等を活用し、県及び関係機関と協力して、引き続き免許センター、病院、診療所、歯科医院、薬局、銀行等における普及啓発資材の設置を促進する。
- ② 県内市町村の二十歳のつどいで、参加者に普及啓発資材等を配布し、意識啓発を行う。
- ③ マイナンバーカード、運転免許証の意思表示欄への記入について周知し推進するなど記入率の向上を目指す。

(2) 臓器提供意思登録

日本臓器移植ネットワークのオンライン登録による意思登録の呼びかけを行う。

3. 移植希望者の調査事業

移植医療機関と連携し、移植を受けたい人の希望がかなうようにサポートする。

(1) 移植希望者等の相談業務（一般的な移植に関する相談、登録手続等について）

熊本県臓器移植コーディネーターと連携し、移植希望者等の相談対応を行う。

(2) 角膜移植待機患者数調査（公益財団法人日本アイバンク協会との連携）

毎月、移植待機患者数を取りまとめ、日本アイバンク協会、九州各県アイバンク連絡協議会へ報告するとともに、県内の待機患者数等を財団ホームページに掲載し、提供を呼び掛ける。

4. 角膜等、摘出・あっせん業務

先天的又は後天的な角膜、強膜の疾患により、視力低下又は失明した方を角膜、強膜の移植により視力を回復させることを目的に、安全性の確保された角膜、強膜のあっせんで医学基準に基づき公平、公正に行う。

(1) 眼球（角膜）の摘出及びあっせん

角膜片については、電動トレパン、スカルペル等により眼球を摘出せず角膜を直接採取し、感染症等の評価後にあっせんを行う。

(2) 提供角膜の安全性評価

- ① 角膜摘出時にスリットランプにより角膜の状態をチェックする。
- ② 角膜移植に伴う感染症の発症を防ぐため、ドナーから血液を採取し、免疫血清学検査（HBsAg・HBc 抗体・HCV・HIV・HTLV-1・梅毒）を行う。

※新型コロナウイルス感染症の PCR 検査については主治医の判断による（疑わしい場合は摘出しない）

- ③ 角膜の評価のため、スペキュラーマイクロスコープによる角膜内皮細胞数を計測する。

(3) 摘出に携わる関係者の傷害保険の継続

摘出に従事する際の事故等で傷害が発生した場合に備えて、傷害保険に加入する。

5. 組織適合検査の助成事業

当県在住の移植希望者が公益社団法人日本臓器移植ネットワークに対して新規登録を行う際に必要となる組織適合検査（HLA 検査）費用は全額患者の自己負担となっているが、HLA 施設における検査費用が高額（25,920 円～30,000 円）なため、検査費用の一部補助（1 人 9,000 円）を継続する。

6. 移植調査研究事業

臓器(角膜)提供希望者(ドナー)には、ドナー適応基準に基づき臓器(角膜)ごとに一定の感染症がないこと等の要件が細かく定められており非常に複雑である。各症例において適切な

対応を行うため各関連分野の学会、研修会、会議等へ参加し、最新の情報を入手する。

- (1) 日本臓器移植ネットワーク全国会議への参加
- (2) 都道府県臓器移植推進組織協議会へ参加（九州ブロック幹事・事務局）
- (3) 全国アイバンク連絡協議会・アイバンクワークショップセミナーへの参加
- (4) カンファランス等への参加
- (5) その他移植関係学会等への参加

7. その他事業

財団の効果的な運営を図るために関係機関と協議し、移植医療を支える人材の育成並びに連携を図る。

また、上記調査事業等により得られた最新の情報をもとに財団の活動の活性化等に努める。

(1) 財団の各種会議において審議と意見の交換

- ① 移植推進委員会 必要に応じて開催
- ② 定時理事会 令和8年5月予定
- ③ 定時評議員会 令和8年6月予定
- ④ 臨時理事会 令和9年3月予定

(2) 関連機関との協議会等

- ① 都道府県移植医療推進組織協議会
- ② 熊本市 CKD 対策会議
- ③ その他（熊本県ライオンズクラブ献眼・献腎・献血運動協力会等）

(3) 当財団の事業を広く紹介し、各団体や個人等へ支援を求める活動

- ① 賛助会員及び支援者を募り、会員加入や寄付等を依頼する。
- ② 移植医療に関係する医療機関、団体等と協力して、県下の移植医療についての講演会やシミュレーション等を企画する。

(4) 臓器移植連絡調整者設置事業【委託事業】

県からの委託を受け、熊本県臓器移植コーディネーターの設置及び活動を行う。

(5) 都道府県支援事業【助成事業】

公益社団法人日本臓器移植ネットワークからの助成を受け、熊本県臓器移植コーディネーターが中心となり、県内各医療機関におけるマニュアルの整備等の院内体制整備や臓器移植関係者が連携して行う移植医療に関する諸問題の検討、教育・研修や啓発等に必要な事業を行う。

(6) 移植医療推進体制整備業務事業【委託事業】

県からの委託を受け、角膜提供を円滑な実施及び普及啓発を強化するための活動を行う。

(7) 臓器移植院内コーディネーター連携構築事業【委託事業】

県からの委託を受け、現在県内 27 医療機関に設置している臓器移植院内コーディネーターの育成・質の向上に必要な業務を行う。

収 支 予 算 書

令和 8 年 4 月 1 日 から 令和 9 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	979,000	979,000	0	
基本財産利息収入	979,000	979,000	0	
特定資産運用益	0	0	0	
受取入会金	0	0	0	
受取会費	1,500,000	1,300,000	200,000	
賛助会費	1,500,000	1,300,000	200,000	
事業収益	22,207,000	22,028,000	179,000	
角膜幹旋手数料	4,000,000	4,000,000	0	
委託料収入	17,907,000	17,228,000	679,000	
受託事業収入	300,000	800,000	△ 500,000	
受取補助金等	1,500,000	1,719,000	△ 219,000	
受取民間助成金	1,000,000	1,719,000	△ 719,000	
受取補助金等振替額	500,000	0	500,000	
受取負担金	0	0	0	
受取寄付金	5,997,000	4,147,000	1,850,000	
寄付金収入	5,997,000	4,147,000	1,850,000	
雑収益	12,000	27,000	△ 15,000	
雑収入	12,000	27,000	△ 15,000	
経常収益計	32,195,000	30,200,000	1,995,000	
(2) 経常費用				
事業費	26,993,000	25,713,000	1,280,000	
人件費	14,975,300	14,184,000	791,300	
退職給付費用	254,000	238,000	16,000	
賞与引当金繰入	393,700	365,000	28,700	
法定福利費	1,173,000	799,000	374,000	
HLA検査助成費	324,000	216,000	108,000	
旅費	300,000	100,000	200,000	
通信費	633,000	340,000	293,000	
消耗品費	505,000	458,000	47,000	
普及費	1,720,000	2,410,000	△ 690,000	
諸費	279,000	212,000	67,000	
広告費	0	50,000	△ 50,000	
交通費	204,000	168,000	36,000	
謝礼金	310,000	377,000	△ 67,000	
租税公課	895,000	978,000	△ 83,000	
研修費	4,080,000	3,720,000	360,000	
負担費	22,000	72,000	△ 50,000	
薬品費	79,000	128,000	△ 49,000	
印刷費	120,000	120,000	0	
管理費	630,000	618,000	12,000	
減価償却費	96,000	160,000	△ 64,000	
管理費	5,202,000	4,487,000	715,000	
人件費	2,067,500	1,792,000	275,500	
法定福利費	373,000	197,000	176,000	
退職給付費用	250,000	231,000	19,000	
賞与引当金繰入額	387,500	354,000	33,500	
旅費	100,000	100,000	0	
通信費	172,000	174,000	△ 2,000	
消耗品費	279,000	180,000	99,000	
諸費	195,000	150,000	45,000	
交通費	60,000	85,000	△ 25,000	

(単位：円)

科	目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
	租税公課	22,000	22,000	0	
	会議費	220,000	120,000	100,000	
	管理費	1,076,000	1,082,000	△ 6,000	
	経常費用計	32,195,000	30,200,000	1,995,000	
	評価損益調整前経常増減額	0	0	0	
	基本財産評価損益等	0	0	0	
	特定資産評価損益等	0	0	0	
	投資有価証券評価損益等	0	0	0	
	評価損益等計	0	0	0	
	当期経常増減額	0	0	0	
2.	経常外増減の部				
(1)	経常外収益				
	固定資産売却益	0	0	0	
	固定資産受贈益	0	0	0	
	経常外収益計	0	0	0	
(2)	経常外費用				
	固定資産売却損	0	0	0	
	固定資産減損損失	0	0	0	
	災害損失	0	0	0	
	経常外費用計	0	0	0	
	当期経常外増減額	0	0	0	
	一般正味財産増減額	0	0	0	
	一般正味財産期首残高	8,734,135	8,734,135	0	
	一般正味財産期末残高	8,734,135	8,734,135	0	
II	指定正味財産増減の部				
	受取補助金等	0	500,000	△ 500,000	
	受取民間助成金	0	500,000	△ 500,000	
	受取利息	0	0	0	
	受取寄付金	0	0	0	
	固定資産受贈益	0	0	0	
	基本財産評価益	0	0	0	
	特定資産評価益	0	0	0	
	基本財産評価損	0	0	0	
	特定資産評価損	0	0	0	
	一般正味財産への振替額	500,000	0	500,000	
	当期指定正味財産増減額	△ 500,000	500,000	△ 1,000,000	
	指定正味財産期首残高	0	0	0	
	指定正味財産期末残高	△ 500,000	500,000	△ 1,000,000	
III	正味財産期末残高				
	正味財産期末残高	8,234,135	9,234,135	△ 1,000,000	

収 支 予 算 書 内 訳 表

令和 8 年 4 月 1 日 から 令和 9 年 2 月 28 日 まで

【来期予算】

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
	移植推進事業		
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	979,000	979,000
基本財産利息収入	0	979,000	979,000
特定資産運用益	0	0	0
受取入会金	0	0	0
受取会費	0	1,500,000	1,500,000
賛助会費	0	1,500,000	1,500,000
事業収益	21,807,000	400,000	22,207,000
角膜幹旋手数料	3,600,000	400,000	4,000,000
委託料収入	17,907,000	0	17,907,000
受託事業収入	300,000	0	300,000
受取補助金等	1,500,000	0	1,500,000
受取民間助成金	1,000,000	0	1,000,000
受取補助金等振替額	500,000	0	500,000
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	3,686,000	2,311,000	5,997,000
寄付金収入	3,686,000	2,311,000	5,997,000
雑収益	0	12,000	12,000
雑収入	0	12,000	12,000
経常収益計	26,993,000	5,202,000	32,195,000
(2) 経常費用			
事業費	26,993,000	0	26,993,000
人件費	14,975,300	0	14,975,300
退職給付費用	254,000	0	254,000
賞与引当金繰入	393,700	0	393,700
法定福利費	1,173,000	0	1,173,000
HLA検査助成費	324,000	0	324,000
旅費	300,000	0	300,000
通信費	633,000	0	633,000
消耗品費	505,000	0	505,000
普及費	1,720,000	0	1,720,000
諸費	279,000	0	279,000
交通費	204,000	0	204,000
謝礼金	310,000	0	310,000
租税公課	895,000	0	895,000

【来期予算】

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
	移植推進事業		
研修費	4,080,000	0	4,080,000
負担費	22,000	0	22,000
薬品費	79,000	0	79,000
印刷費	120,000	0	120,000
管理費	630,000	0	630,000
減価償却費	96,000	0	96,000
管理費	0	5,202,000	5,202,000
人件費	0	2,067,500	2,067,500
法定福利費	0	373,000	373,000
退職給付費用	0	250,000	250,000
賞与引当金繰入額	0	387,500	387,500
旅費	0	100,000	100,000
通信費	0	172,000	172,000
消耗品費	0	279,000	279,000
諸費	0	195,000	195,000
交通費	0	60,000	60,000
租税公課	0	22,000	22,000
会議費	0	220,000	220,000
管理費	0	1,076,000	1,076,000
経常費用計	26,993,000	5,202,000	32,195,000
評価損益調整前経常増減額	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0
災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	5,627,321	3,106,814	8,734,135
一般正味財産期末残高	5,627,321	3,106,814	8,734,135

【来期予算】

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
	移植推進事業		
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
受取利息	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
基本財産評価益	0	0	0
特定資産評価益	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0
特定資産評価損	0	0	0
一般正味財産への振替額	500,000	0	500,000
当期指定正味財産増減額	△ 500,000	0	△ 500,000
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	△ 500,000	0	△ 500,000
Ⅲ 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	5,127,321	3,106,814	8,234,135

資産別固定資産減価償却内訳表

自 令和 7年 4月 1日
至 令和 8年 3月 31日

物 件 名 称	数 量	償却 方法	取 得 使 用	耐用 年 数	償却 率	期 間	取得価額	期首帳簿価額	当期増減額	普通償却額	特別(割増) 償 却 額	当期減損失額 当期償却額	当期償却限度額	期末帳簿価額	(減損失累計額) 償却累計額	備 考
【 器具及び備品 】																
2 - 00 ポータブルスリットランプ	1	旧定率	H18. 3 H18. 3	5	12/60		499,800	1						1	499,799	償却済
4 - 00 摘出セット一式	1	H19定率	H20. 7 H20. 7	5	1. 000		2,400,000	1						1	2,399,999	償却済
5 - 00 スペキュラーマイクロスコープ	1	H19定率	H29. 1 H29. 1	6	0. 500		3,024,000	1						1	3,023,999	償却済
8 - 00 スリットランプ	1	定率	R 6. 10 R 6. 10	5	0. 400	12	500,000	400,000		160,000		160,000	160,000	240,000	260,000	
※ 資 産 計 ※ 器具及び備品							6,423,800	400,003		160,000		160,000	160,000	240,003	6,183,797	
【 一括償却資産 】																
6 - 00 デスクトップパソコン	1	一括	R 4. 9 R 4. 9				109,800								109,800	償却済
※ 資 産 計 ※ 一括償却資産							109,800								109,800	
※ 合 計 ※							6,533,600	400,003		160,000		160,000	160,000	240,003	6,293,597	